

GMS2014 (Global Market Solutions) 金融市場国際フォーラム
【登録フォーム】 <http://goodway.co.jp/fip/htdocs/event/gms2014/registration>
(GMS2014 運営事務局 : 株式会社グッドウェイ)

| |
|--|
| 講演タイトル |
| 特別講演 (金融証券マーケットフォーラム) 「証券市場の活性化を阻害する課題と解決策の提言 ～証券ディーリングのビジネス最前線とモデル再構築」 |
| 講演者 |
| 山和証券 ディーリング部長 工藤 哲哉 氏 (内閣府認証 NPO 法人 金融証券マーケットフォーラム 顧問) |
| 講演概要 (内容は予定であり、予告無く変更になる場合もございます。) |
| ①「ディーリング今昔物語」 ～運用の現場から、過去・現在・未来について市場の変化をどう考えてきたのか？ <ul style="list-style-type: none">● 過去のディーリングはどんな感じだったか？● そして今のディーリングと何が違うのか？ |
| ②「ディーリングを取り巻く現実」 ～実務面で直面してきた (今後、考えなければならない) 具体的課題 <ul style="list-style-type: none">● コンプライアンスおよびバックオフィスに関する考え方● 夜間取引における問題 (在宅ディーリングについて)● 信用売りに対する規制、そして緩和、それへの対応について● アルゴリズム取引の管理について● リスク相当額の計算における未熟さ● バックオフィスシステムについて |
| ③「市場の変化」 ～アローヘッド稼働以降、急速に変化する市場への対応 <ul style="list-style-type: none">● 売買環境の高速化● HFT の台頭● 環境優位の立場から環境劣後の立場へ● 海外投資家依存の高まり● 日本市場での値動きの変化● 限界を迎えた一カイニヤリを主とした短期売買によるディーリング |

④「これから目指すべき在り方とは？」

～市場構造の変化に対応するために必要なこととは

- 運用手法の多様化
- 運用対象市場・商品の多様化
- 運用時間の拡大
- システムによる自動売買の活用
- それを実現しうるミドル・バックオフィスの強化